【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和6年12月19日(2024.12.19)

【公開番号】特開2024-102020(P2024-102020A)
【公開日】令和6年7月30日(2024.7.30)
【年通号数】公開公報(特許)2024-141
【出願番号】特願2024-5363(P2024-5363)
【国際特許分類】
Ｃ１１Ｄ 17/06(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 1/28(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 1/22(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 3/39(2006.01)
Ｃ１１Ｄ 1/29(2006.01)
Ｄ０６Ｌ 1/12(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１１Ｄ 17/06
Ｃ１１Ｄ 1/28
Ｃ１１Ｄ 1/22
Ｃ１１Ｄ 3/39
Ｃ１１Ｄ 1/29
Ｄ０６Ｌ 1/12

【手続補正書】
【提出日】令和6年12月11日(2024.12.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記成分（ａ）を５．０質量％以上２０．０質量％以下、下記成分（ｂ）を１．０質量％以上２０．０質量％以下、及び下記成分（ｃ）を０．１質量％以上５．０質量％以下含有し、成分（ｂ）及び成分（ｃ）の合計含有量と、成分（ａ１１）の含有量との質量比［（ｂ）＋（ｃ）］／（ａ１１）が、０．５以上２．０以下である、粉末洗浄剤組成物。
成分（ａ）：ポリオキシアルキレンアルキル又はアルケニルエーテル硫酸エステル、α－スルホ脂肪酸エステル、及びこれらの塩から選ばれる１種以上のアニオン界面活性剤（以下、成分（ａ１１）という）を含む界面活性剤であり、成分（ａ）中の成分（ａ１１）の含有割合が２０質量％以上である、界面活性剤（但し、成分（ｃ）を除く）
成分（ｂ）：過炭酸塩
成分（ｃ）：アルカノイル又はアルケノイルオキシベンゼンスルホン酸、又はその塩
【請求項２】
下記成分（ａ）を５．０質量％以上２０．０質量％以下、下記成分（ｂ）を１．０質量％以上２０．０質量％以下、及び下記成分（ｃ）を０．１質量％以上５．０質量％以下含有し、成分（ｂ）及び成分（ｃ）の合計含有量と、成分（ａ）の含有量との質量比［（ｂ）＋（ｃ）］／（ａ）が、０．２６以上１．０以下である、粉末洗浄剤組成物。
成分（ａ）：ポリオキシアルキレンアルキル又はアルケニルエーテル硫酸エステル、α－スルホ脂肪酸エステル、及びこれらの塩から選ばれる１種以上のアニオン界面活性剤（以下、成分（ａ１１）という）を含む界面活性剤であり、成分（ａ）中の成分（ａ１１）の

含有割合が２０質量％以上である、界面活性剤（但し、成分（ｃ）を除く）
成分（ｂ）：過炭酸塩
成分（ｃ）：アルカノイル又はアルケノイルオキシベンゼンスルホン酸、又はその塩
【請求項３】
成分（ａ）中のアニオン界面活性剤の含有割合が５０質量％以上である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項４】
成分（ａ）中の成分（ａ１１）の含有割合が５０質量％以上である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項５】
成分（ａ１１）がポリオキシアルキレンアルキル又はアルケニルエーテル硫酸エステル又はその塩である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項６】
成分（ｂ）の含有量と成分（ｃ）の含有量との質量比（ｂ）／（ｃ）が３．０以上である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項７】
前記粉末洗浄剤組成物１ｇをイオン交換水で１０００ｇに希釈した場合の２５℃におけるｐＨが９．０以上である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項８】
繊維製品用である、請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物。
【請求項９】
請求項１又は２に記載の粉末洗浄剤組成物と水とを混合した洗浄液を用いて、繊維製品を洗浄する、繊維製品の洗浄方法。